



◆雪を楽しみ、雪で学ぶ 稲田っ子

2月4日は3・4年生、5日は5・6年生が、池の平アルペンブリックスキー場でスキー教室を行いました。当日は素晴らしい晴天に恵まれ、一人一人がスキーの技能を高めるとともに、集団行動の大切さを学ぶなど、大変有意義な1日となりました。体験活動を通して育まれる児童の成長に欠かせない力の一つに、非認知能力があります。これは、テストの点数のように数値では表れにくい力ですが、あきらめずに挑戦する心、仲間と協力する力、自分を律する力など、生きていく上で土台となる大切な力のことです。今後も、雪国上越の特色を生かした学びを工夫し、児童の健やかな成長につなげてまいります。これもひとえに保護者や地域の皆様の多大なるご理解とご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。



晴れ渡る空の下、美しい妙高山を仰ぎながら、仲間とともに笑顔でスキーを楽しみました。

◆第3回 学校運営協議会でのご提案に感謝

2月10日、第3回学校運営協議会を開催しました。委員の皆様にご5時間目の授業を参観していただいた後、今年度の教育活動について熟議を行いました。授業参観では、「授業中に意見交換する姿が多く見られた。」「ICTを効果的に活用している」「1年生が4月から比べて目を見張るほど成長している」など温かいお言葉をいただきました。一方で、「自席に座って落ち着いて学ぶ姿が、もう少しあってもよいのではないか」「平均的な児童が多くなったように感じる。もっと個性が伸びるとよいのではないか」といったご意見も頂戴しました。また、本校の教育目標・重点に関わり、「『人の役に立てる子』『まず、自分から』を実践できる児童を育ててほしい」との期待も寄せられました。いただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、次年度の学校経営に生かしてまいります。



雪道の通学路では、保護者や地域の皆様から、児童の見守り支援をしていただき感謝いたします。

◆稲田っ子へボールの寄贈

1月27日、稲田むすぶプロジェクトの代表長谷川真一様をご来校され、サッカーボール（2026ワールドカップデザイン）とドッジボール（計4個）を寄贈してくださいました。これは昨夏に実施された稲田むすぶプロジェクトの事業の一環である「卒業して使わなくなった学校の体操着を集め、必要な児童へお譲りする」活動の収益金を、本校児童のために還元していただいたものです。2月3日の全校朝会で児童に紹介したところ大きな歓声が上がリ、児童は大喜びでした。心温まるご支援に、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



稲田むすぶプロジェクト代表の長谷川真一様(左)

◆3月の主な予定

- ・ 3日(火) 委員会（新体制、6年生参加）
- ・ 5日(木) ありがとう6年生集会 13:20-14:30
- ・ 11日(水) 町内別集会・集団下校
健全育成部新旧役員引継ぎ会 15:00-
- ・ 13日(金)、16日(月)～18日(水) 特別校時
- ・ 19日(木) 第3学期 終業式
- ・ 23日(月) 第79回 卒業証書授与式
- ・ 24日(火) 学年末・学年初休業（～4月6日）
- ・ 25日(水) 離任式



校舎内の「ありがとうの木」には、毎日、友達への感謝のメッセージが花となって木を彩ります。もうすぐ満開です。